

猛暑だつたり、急に涼しくなつたりと天候・気温の変化が激しかつた夏休み。

子供たちの健康が心配でしたが、みんな元気に登校し、二学期をスタートすることができました。

日焼けして、少したくましくなつた子供たち、教室からは、明るく元気な声が聞こえ、寂しかつた学校が甦つたようです。

始業式では、「協力」という漢字を示しました。「力」がたくさん集まつて、「協力」という漢字が成り立つてることを説明し、お互いに力を合わせ、運動会、北部音楽会、社会科見学など、二学期の様々な行事を、みんなで力を合わせて成功させようと呼びかけました。

また、授業や児童会活動、当番活動でも、他者を思いやり、互いに学び合い、協力し合うことの大切さも説きました。

二学期も「やる気」「勇気」「根気」を合言葉に、互いに協力し、大きく伸び合う学期にしていきましょう。



校長の話



児童発表（2学期の目標）



登校の様子

学校便り
文責
生田 文明

夏休みの思い出

於・国立阿蘇青少年交流の家

夏休み期間中、学校・PTA・生涯学習課・鏡まちづくり協議会・青少年赤十字社指導者協議会などの主催で、様々な教室や体験活動が開催されました。本校の児童も参加しましたので、一部を紹介いたします。

①六年生校内キャンプ（七月十九・二十日）六学年PTA主催

保護者の協力のもと、カレーを作つたり、肝試しをしたりしました。

体育館での宿泊も良き思い出となつたようです。

②水泳教室（七月二十三・二十四日）学校主催

四～六年生の児童十五名が参加しました。マンツーマンで指導を行い、参加した児童全員が、さらに長い距離を泳げるようになりました。

③子供の目線・感性活用事業（七月三十日）鏡まちづくり協議会主催

本校から四名の児童が学校代表として参加し、鏡町内小中学校の代表児童生徒と一緒に、鏡町の未来について考え、発表しました。

④陶芸教室（八月一日）生涯学習課主催

宝出の赤星公園で開催されました。本校から三名が参加し、お気に入り焼き物ができあがりました。

⑤JRCジュニアリーダー研修（八月五～七日）青少年赤十字社主催

指導者協議会主催



陶芸教室



子供の目線活用事業



JRCリーダー研修



水泳教室



6年校内キャンプ

今年も学校代表として五名の児童が参加し、活動をとして、「人と協力する大切さ」「困っている人に気づき、どうすればよいのかを考え、行動すること」等を学んできました。九日の児童集会で報告します。

⑥ジュニアリーダーキャンプ（八月七～八日）鏡まちづくり協議会主催

本校からは、学校代表一名が参加し、鏡町内の各小学校代表児童と熊本地震について学習をしたり、化石発掘をしたり、野外炊飯をしたりして、交流を深めました。



PTA親子奉仕作業

八月二十五日（日）午前六時から、PTA親子奉仕作業が行われました。日曜日の

早朝からの作業にもかかわらず、たくさん児童・保護者の方々に参加していただき、校庭・運動場・花壇などの草取りを行つていただきました。

約一時間半の作業で、校地は見違えるほどきれいになり、花壇の花々や畑の作物もとてもうれしそうでした。

きれいに整備していただきたい環境のもとで、二学期からの学習や生活をさらに充実させていきたいと思います。

ご協力、誠にありがとうございます。